

NEWS(PRESS) RELEASE

令和5年6月29日

志摩市政策推進部 総合政策課

タイトル	G7 三重・伊勢志摩交通大臣会合における 志摩市長からの贈呈品について
概要 17 パートナリプで 目標を達成しよう 	6月16日(金)から18日(日)に開催された G7 三重・伊勢志摩交通大臣会合において、三重県知事からの記念品(真珠のラペルピン等)の贈呈とともに、橋爪志摩市長から、G7各国大臣及び EU 担当委員、ウクライナ副首相兼大臣へ、下記の記念品を贈呈しました。 記 【文箱(組子入り)】  ■有限会社小堀木工所 ※詳細は別紙のとおり 日本の伝統木工技術である組子細工の文箱を贈呈することで、日本の伝統的な技術を PR するとともに、組子細工で縁起の良い柄を表現し、各国と継続して良好な関係を築くことを狙いとし、選定した。 【伊勢和紙(伊勢志摩産あおさ入り)】  ■大豊和紙工業株式会社 文箱に同封するものとして、伊勢志摩の特産品である、あおさのりを漉き込んだ伊勢和紙(A4サイズ 10枚入り)を選定した。 【写真集「志摩半島の海女」】  ■海女文化国際発信事業実行委員会 海女文化を世界に発信する機会ととらえ、G7伊勢志摩サミットの各国首脳等にも贈呈した、英語訳付きの海女文化の歴史がわかる写真集を選定した。 なお、ラッピングについては、三重県組紐協同組合にご協力いただき、G7伊勢志摩サミットにおいて使用された、伊賀くみひもの飾り紐で装飾しました。
お問合せ先	志摩市政策推進部 総合政策課 政策企画係 米奥・橋爪・大形 電話番号 0599-44-0205 FAX 0599-44-5252 e-mail sogoseisaku@city.shima.lg.jp

文箱制作者 有限会社 小堀木工所 について

志摩市浜島町にて親子2代で営む建具職人



■小堀 明宏 (こほり あきひろ)氏

父 幸成氏の仕事を見て育ち、建具職人のもとでの修行を積み、本格的に組子や建具の技術を習得した小堀木工所の3代目。繊細かつ丁寧な仕事で、見るモノを魅了する建具を生み出す職人。平成27年には内閣総理大臣賞を受賞した。



■小堀 幸成 (こほり ゆきなり)氏

戦後開業した木工所を父から引き継いだ2代目。組子細工の技術などを独学で磨き、全国各地の寺社仏閣の建具を扱う木工所に育てた。次々にアイデアを生み出す豊かな発想力とそれを形にする高い技術を持つ職人。

小堀木工所の主な受賞歴(建具)

2006年	第40回 全国建具展示会	林野庁長官賞(第4部)
2008年	第42回 全国建具展示会	北海道技能士会会長賞(第4部)
2009年	第43回 全国建具展示会	中小企業庁長官賞(第4部)
2011年	第45回 全国建具展示会	(社)全国木材組合連合会会長賞(第1部)
2012年	第46回 全国建具展示会	太宰府市長賞(第1部)
2013年	第47回 全国建具展示会	鳥取市長賞(第4部)
2014年	第48回 全国建具展示会	国土交通大臣賞(第3部)
2015年	第49回 全国建具展示会	全国商工会連合会会長賞(第1部)
2017年	第51回 全国建具展示会	内閣総理大臣賞(第1部)



第48回全国建具展示会
国土交通大臣賞



第51回全国建具展示会
内閣総理大臣賞

G7各国大臣 / EU担当委員 / ウクライナ副首相兼大臣 へ贈呈した文箱について

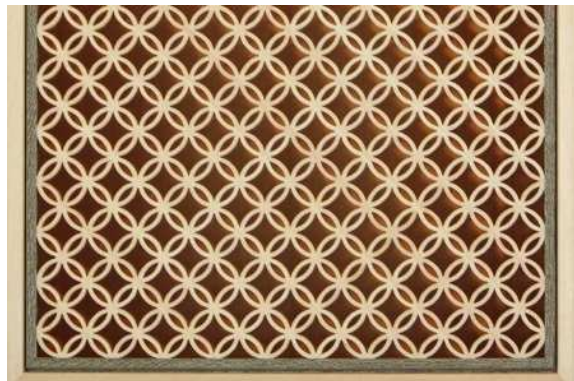
【文箱(組子入り)】



【制作者】
有限会社 小堀木工所

【寸法】
たて：339mm
よこ：254mm
高さ：92mm

【素材】
じんだいにれ
木曽檜・神代榆



【文箱の組子柄】

しっぽう
七宝柄

円形が永遠に連鎖し繋がる「七宝柄」は、円満、調和、ご縁などの願いが込められた縁起の良い柄です。

橋爪市長からG7各国大臣/EU担当委員へ贈呈する様子



©三重県公式カメラ提供

橋爪市長からウクライナ オレクサンドル・クブラコフ復興担当副首相
兼地方自治体・国土・インフラ発展大臣に贈呈する様子



©三重県公式カメラ提供

国土交通省・三重県 贈呈品 ～ 各国大臣の胸元を飾った「ラペルピン」～

G7三重・伊勢志摩交通大臣会において、国土交通省及び三重県から、各国大臣等に記念品として志摩市の特産品である「真珠」を使用した「ラペルピン」が贈呈された。ともにデザイン・制作については、三重県真珠振興協議会が担当した。

国土交通省が贈呈した「ラペルピン」



真珠について

- ・ 志摩町の片田真珠研究グループ(代表:平賀楠光)が養殖。
- ・ 全国真珠品評会・農林水産大臣賞などを受賞した真珠と、同グループで生産した真珠から最高品質を選んだもの。

デザインについて

- ・ 英虞湾を抽象化した形を繋ぐように真珠(3個)を配置している。
- ・ 円形状に収まるパターンにすることで、地球、平和、パートナーシップなどSDGs の原則をイメージ

三重県が贈呈した「ラペルピン」



デザインについて

- ・ 国土交通省から贈呈した「ラペルピン」と襟元で対をなすデザイン。
- ・ 真珠のサイズ、真珠の数、形状を揃えることで、お互いの存在感を引き立て合うようになっている。

写真提供: 三重県真珠振興協議会